

朝日ビジネスコンサルティング

福岡市博多区博多駅前 2-2-1
TEL.092-436-4141
http://www.asahibc.co.jp

古川武史社長



テラーメイドの解決策で 企業の改善をサポート 変革をキーワードに新たなステージへ挑戦

新をサポートし続ける。
顧客から期待されるのは、現状分析と課題の特定、そしてその課題に対する解決策の策定と実際の解決である。ABCは徹底した「現場主義」に基づき顧客先に常駐し、現状分析から問題点や課題を究明、課題解決に顧客と共に取り組んでいる。

心がけているのは企業の特徴を念頭においた改善である。ドラスティックにベストプラクティスを持ち込むのではなく、それを意識しつつも人間関係や企業文化を考慮しながら有効な手段に形を変えて導入しているのである。古川社長は「第三者でないと気づかないこと、できないことがある。特に長年企業にしていると見えなくなるものは多い。我が社は企業単独では難しい「気づき」を提供し、テ

ラーメイドの解決策を提案することができる」と説明する。

顧客先でのコンサルタンの位置づけは「従業員と同じように動く専門性を持った人材」というものである。コンサルタンのアクションは、課題の改善・解決につながるだけでなく、具体的な働き方の例示にもなっており、人材育成の指針としていかされてもいる。「コンサルタンの考え方やコミュニケーション、動きなど、決断に至るまでのプロセスを肌で感じてもらっている。課題の解決はもちろんだが、目指すべき人材像、つまり人材育成のモデルとしてコンサルをみてもらっているケースも多い」と話している。

古川社長は15年度、「変革」をキーワードに掲げている。大きく変化する時代の流れに対応するために、コンサルタント業務はもちろん、海外展開も見据えて子会社

キーワードは変革

の「朝日ビジネスシステム」が手掛ける情報システム開発・販売や問題解決型のプロジェクトなどを行なう人材教育事業のブラッシュアップを図る方針だ。特に人材教育事業に関しては、子会社化したスポーツ用品販売の「大和スポーツ」(佐賀県鳥栖市)の再建プロジェクトを通して、より実践的なプログラムを策定する予定である。あわせて新しいマネジメントスタイルの確立にも取り組んでいく。地域に根ざした現場企業という側面を持ちながら、各分野のプロフェッショナルが仲間としての意識を共有しながらゴールを目指すというこれまでにない形態だ。

そのためにもABCは共に新たなステージに進む「仲間」を広く募っている。古川社長は「何かしら人の役に立ちたいと思う気持ちを健全に持っている、新しいことに興味がある人、自ら積極的に動ける人と一緒に仕事をした。そのような目的達成のための覚悟を持った人材とともに福岡九州を元気にしていきたい」と意欲を示している。

徹底した現場主義

朝日ビジネスコンサルティング(福岡市、以下ABC、古川武史社長)は、朝日監査法人(現あずさ監査法人)グループから独立したビジネスコンサルティングファームである。福岡に経営基盤を置くコンサルティング企業として九州の経済状況や企業風土に精通しており、その認識を高品質なサービスと組み合わせて、地場企業の経営革

新をサポートし続ける。顧客から期待されるのは、現状分析と課題の特定、そしてその課題に対する解決策の策定と実際の解決である。ABCは徹底した「現場主義」に基づき顧客先に常駐し、現状分析から問題点や課題を究明、課題解決に顧客と共に取り組んでいる。

古川社長は15年度、「変革」をキーワードに掲げている。大きく変化する時代の流れに対応するために、コンサルタント業務はもちろん、海外展開も見据えて子会社



のためにもABCは共に新たなステージに進む「仲間」を広く募っている。古川社長は「何かしら人の役に立ちたいと思う気持ちを健全に持っている、新しいことに興味がある人、自ら積極的に動ける人と一緒に仕事をした。そのような目的達成のための覚悟を持った人材とともに福岡九州を元気にしていきたい」と意欲を示している。